

天塩川水系の築堤が、これまで必要なのかと疑問視するほどに図上完成断面工事に向け農耕地没収離農等犠牲を強いて整備が進み、加えて堤内排水施設も整備された現在、膨大な事業費を使うダム工事は、国税の無駄使用と思えます。

川床掘削工事は、天塩川口より進め川幅を広げないでも、現在の築堤内で洪水を防ぐ流量確保が可能です。加えて掘削土砂は高規格道路整備工事又は築堤工事等にも再利用できます、この件は以前検討構想として議会でも打診がありました。

現在はは水量も少なく川床が高くなり、川の汚れは驚くほど、川遊び、ボート、カヌー、イカダでの天塩川利活用が出来ない状況。

洪水被害の抑止、水路確保、魚貝類の環境維持のためにもダム工事を中止してでも川床掘削工事を、最優先に進めることを希望します。